

**多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション設立準備会運営支援委託  
事業者選定におけるプロポーザル審査結果報告書**

1 「多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション設立準備会運営支援委託事業者選定におけるプロポーザル審査委員会」について

(1) 設置根拠

多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション設立準備会運営支援委託事業者選定におけるプロポーザル審査委員会設置要領

(2) 設置目的

多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション設立準備会運営支援委託事業者選定におけるプロポーザル審査参加決定業者からの提案内容を、別に定める審査基準に照らして審査し、最適受託候補者及び次席者を決定する。

(3) 委員構成

委員長	市民経済部長
副委員長	施設政策担当部長
委員	企画政策部長
委員	くらしと文化部長
委員	都市整備部長
委員	環境部長
委員	教育部長

2 審査委員会等経過

日 程	内 容
令和2年2月19日(水)	【第1回審査委員会】 関係書類（募集要領、標準要求書、提案依頼書、審査基準書等）と今後の審査の進め方について審議を行った。
令和2年3月9日(月)	【臨時審査委員会】 関係書類（募集要領、標準要求書、提案依頼書、審査基準書等）と今後の審査の進め方について審議し、決定した。
令和2年3月27日(金)	【多摩市指名業者選定委員会】 本事業の選定を、公募型プロポーザル方式により行うことが承認された。
令和2年4月1日(水)	【公募開始】 公示、公式ホームページに掲載
令和2年4月14日(火)	【参加申込書類の提出期限】 6者より参加申込書類の提出があり、受領した。

令和2年4月15日(水)	【審査委員会開催・参加決定通知】 審査委員会にて参加資格について確認、決定後、参加申込のあった6者に対し、参加者決定通知を送付した。
令和2年4月17日(金)	【質問書受付開始・提案書受付開始】 質問書及び提案書の受付を開始した。
令和2年4月24日(金) 令和2年4月30日(木)	【質問書の提出期限、質問書への回答】 質問受付期間内に4者から22件の質問を受け付け、回答した。
令和2年5月7日(木)	【辞退届の提出】 1者より辞退の申し出があり、令和2年5月7日付けで辞退届の提出を受理した。(D社)
令和2年5月8日(金)	【提案書類の提出期限】 5者より提案書類の提出があり、受領した。
令和2年5月14日(木)	【第2回審査委員会・書面開催(1次審査)】 1次審査として、事業者から提出のあった提案書について、事前に委員に配布し、採点を行った。採点結果を集計し、1次審査通過者を決定した。
令和2年5月28日(木)	【第3回審査委員会(2次審査)】 2次審査として、提案書についてのプレゼンテーション及びヒアリングを行った。採点結果を集計し、最適受託候補者及び次席者を決定した。
令和2年6月15日(月)	【臨時審査委員会】 臨時審査委員会を行った。
令和2年6月30日(火)	【多摩市指名業者選定委員会】 本事業の最適受託候補者及び次席者についての報告
令和2年7月中旬 (予定)	【委託契約締結】 最適受託候補者と委託契約を締結予定

### 3 審査総評

#### (1) 1次審査(書類選考)

##### ① 概要

1次審査は、各事業者から提出された「提案書」と「提案価格表」に基づき、審査委員1人につき持ち点100点、計700点満点として採点を行った。提案書に関する評価事項は「事業の目的に対する理解度：10点」、「提案書の内容：35点」、「実施体制：20点」、「業務実績：25点」、「経済性：10点」となっており、「提案書の内容」や「業務実績」の評価を特に重視している。

企画提案の内容としては、「多摩センター活性化支援業務提案書」をもとに、「クリエイティブ・キャンパス構想」実現のために、どのような提案をもって設立準備会の運営を支援していくかなどを課題とした。

5者から提出された提案書を審査委員に配布し、「経済性」を除く、全ての項目を評価した。なお、「経済性」については、提案された価格を、あらかじめ定めた計算式により算出し、評価

する方法とした。

令和2年5月14日の第2回審査委員会では、これらの集計結果をもとに審議した。審査基準書では「審査委員1人につき、持ち点100点とし、計700点満点とする。最低基準点を420点とし、これを上回る事業者の中で、評価の得点の高い順に順位付けを行い、上位2者程度を目安に1次審査通過者を選定する。」としている。1次審査参加者の中でも上位3者については、本業務の基礎となるクリエイティブ・キャンパス構想への理解度が深く、提案内容も具体性が高い内容であり、2位と3位の点差についても僅差であったため、上位3者を1次審査通過者として選定した。

## ② 1次審査結果

順位	事業者	合計点	結果
1	F社	491.7点/700点	1次審査通過
2	C社	469.9点/700点	1次審査通過
3	A社	469点/700点	1次審査通過
4	E社	435.5点/700点	落選
5	B社	427.1点/700点	落選

## (2) 2次審査 (プレゼンテーション)

### ① 概要

2次審査は、1次審査通過者の「提案書」に基づき、プレゼンテーション及びヒアリングを実施し、審査委員1人につき持ち点50点、計350点満点として審査・採点を行った。この際、1次審査の得点も考慮し、提案の的確性・実効性及び説明の手法・ヒアリングへの対応などを総合的に判断し、最適受託候補者及び次席者の各1者を選定した。

審査委員からは様々な観点で質問が出され、提案書の説明を求めた。

全てのヒアリング終了後、1次審査の得点と2次審査の得点の合計点(1050点満点)の高い順に順位付けを行い、最も得点の高い事業者を最適受託候補者とし、2番目の事業者を次席者として指名業者選定委員会へ報告した。

### ② 2次審査結果

順位	事業者	合計点
1	A社	267.5点/350点
1	C社	267.5点/350点
3	F社	262.5点/350点

### ③ 最終結果

順位	事業者	合計点 (1次・2次計)	結果
1	F社	754.2点/1050点	最適受託候補者
2	C社	737.4点/1050点	次席者
3	A社	736.5点/1050点	

最終結果から最適受託候補者を F社：株式会社 建設技術研究所 とする。

#### 4 講評

本審査委員会参加事業者、特に2次審査対象となった3者からの提案は、本業務の基礎となるクリエイティブ・キャンパス構想や多摩センター地区の特性を踏まえ、キャンパス・マネジメント・アソシエーション（CMA）設立にむけた運営支援を担うための適切な業務体制やスケジュールなどを備えていた。

各者、市民参画やPARK-PFIなど、異なる切り口を軸とした具体的提案があったが、特に最適受託候補者からは、多摩中央公園をCMAの中心的拠点とし、多摩センター地区の官民合わせた多様なステークホルダーを巻き込んでいくマネジメント手法の提案があったことから高い評価を得た。また、CMAの初期段階である本委託業務の性質を踏まえつつ、CMAの最終構想にむけた多面的連携イメージを有していたことも同社の評価につながった。

## 5 点数内訳

### ■ 1次審査

評価項目	A社	B社	C社	E社	F社
事業の目的に対する理解度					
多摩センター地区の特性・状況及び課題を的確に踏まえた提案であるか	28	27	24	23	28
クリエイティブキャンパス構想を理解した提案となっているか	26	26	29	25	27
提案書の内容					
STEP2のCMA設立に向け、準備会からスムーズに移行できるような提案となっているか	26	23	23	22	29
会議運営で生じうる課題の予測、対処方法が提案されているか	26	27	23	27	27
提案内容が将来的に、多摩センター地区全体の活性化に波及できるようなものであるか	23	19	26	24	25
受託期間中にパルテノン多摩の休館等の状況も踏まえた、多摩中央公園を中心とした多摩センターの賑わいが創出されるような事業提案ができているか	24	18	24	22	27
施設間が連携した取り組みの提案内容が、市民・地域ニーズを捉えられているものであるか	21	21	23	20	25
提案書の内容が分かりやすく、かつ読み手に伝わりやすいものであるか	24	25	24	20	24
提案内容と価格の関係性は妥当であるか	25	24	24	25	26
実施体制					
業務遂行に必要な人員の確保ができているか	26	26	25	26	29
業務遂行にあたり適切な作業分担になっているか	25	24	23	24	27
適切で実効性の高いスケジュールの提案ができているか	24	24	26	22	24
事務局(経済観光課)からの相談等に迅速に対応できるような連携体制となっているか	25	25	23	24	22
業務実績					
官民連携・組織(施設間)づくりの実績	26	24	29	23	27
エリアマネジメントについて専門的な知識があるか	27	23	30	21	27
事業者の過去3年間の会議運営支援実績	25	23	25	22	26
リーダーの過去3年間の実績と資格	28	23	31	22	26
実務担当者の過去3年間の実績と資格	26	23	26	19	24
経済性					
経済性を有する提案価格になっているか	14	2.1	11.9	24.5	21.7
合計	469	427.1	469.9	435.5	491.7

### ■ 2次審査

評価項目	A社	C社	F社
提案内容の的確性・実効性を有したものであるか。(40点満点)	210	210	210
説明の手法・ヒアリングへの対応は適切であるか。(10点満点)	57.5	57.5	52.5
	267.5	267.5	262.5

### ■最終結果

	1次審査		2次審査		最終結果
A社	469	+	267.5	=	736.5
C社	469.9	+	267.5	=	737.4
F社	491.7	+	262.5	=	754.2

最適受託候補者 F社

次席者 C社